

開催要項

新型コロナウイルス感染対策ガイドラインを必ずご確認ください。

2022オープンジュニア技術選ステージⅠ 2022オープンマスターズスキーサーキットⅠ

主管・主催：一般財団法人 東京都スキー連盟
会場：かたしな高原スキー場
本部：ロッジ寿



【競技日程】

2月6日(日) 受付	7:30	～	8:00	かえでコース下部
	※開会式及び選手会は実施しません			
インスペクション	8:15	～	8:35	かえでコース
	※入場制限8:30			
前走スタート	8:40	～		
競技開始予定	8:45	～		かえでコース
競技種目	1.大回り→2.フリー→3.小回り			
	※組別でのローテーションは行わない			
競技終了予定		～	15:30	
表彰式	競技終了および集計完了後開催 かえでコース下部予定			

※表彰式は、組別にて複数回実施を予定しています。

場内アナウンスにて当日、お知らせいたしますのでご確認ください。

※上記時程及び会場については状況により変更する場合があります。

競技規則等は公式掲示板(かえでコースリフト下に設置)に掲載いたします。

【要 項】

競技種目順	コート
1.大回り	かえでコース
2.フリー	かえでコース
3.小回り	かえでコース

注意事項

- ・ 競技日程、競技種目及び競技斜面は状況により変更することがある。
- ・ マスターズ・ジュニア技術選大会 新型コロナウイルス感染対策ガイドラインを必ずご確認ください。
- ・ 片品高原スキー場新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインも併せてご確認ください
<https://katashinakogen.co.jp/20201117topics>
- ・ 競技日程、競技種目及び競技斜面は状況により変更することがある。

参加資格

※選手の皆様は必ず健康確認表を受付時にご提出ください。
ご提出いただけない場合、参加をお断りさせていただく可能性がございます。

参加資格

オープンジュニア技術選

- 1) 大会コースを安全に滑走できる者
- 2) 当該大会開催年度に小学校から高校に在学中の者。
- 3) 保護者の承認を得た者。
- 4) 本連盟補償制度又はこれに準ずる傷害保険に加入していること。
- 5) 本大会はオープン参加のため東京都スキー連盟以外の選手も参加できます。(全日本ジュニア技術選出場には、SAJ登録が必要です。)
- 6) 傷害保険に加入済であること。(保険証書及び印鑑を持参すること)

オープンマスターズスキーサーキット

- 1) 1月1日から12月31日で満35歳に達していて、主催団体に所属する登録会員であること。
- 2) 1月1日から12月31日で満35歳に達していて、本主催団体以外の方はオープンにて参加できる。
- 3) 傷害保険に加入済であること。(保険証書及び印鑑を持参すること)

※事故や障害等については、パトロール等への応急対応はしますが、それ以降の責任は負いません。

表 彰

- I. 各組1～3位まで賞状及びメダルを授与します。
- II. 同着の場合は以下のとおりとなります。
 - ①マスターズ 生年月日が早く年齢が上の方を上位とします。
 - ②ジュニア 生年月日の遅く年齢が下の方を上位とします。
- II. マスターズのシリーズ総合成績は全2戦出場者のみが対象になります。

組 別

マスターズスキーサーキット

1組	80歳以上	1941年以前	5組	60～64歳	1957～1961
2組	75～79歳	1942～1946	6組	55～59歳	1962～1966
3組	70～74歳	1947～1951	7組	45～54歳	1967～1976
4組	65～69歳	1952～1956	8組	35～44歳	1977～1986

ジュニア技術選大会

小学生女子の部(1～3年)	小学生男子の部(1～3年)
小学生女子の部(4～6年)	小学生男子の部(4～6年)
中学生女子の部	中学生男子の部
高校生女子の部	高校生男子の部

オープンジュニア技術選 ステージ I オープンマスターズスキーサーキット I 大会規則

1. 競技規則

競技規則を次のとおり定める。

- (1) 競技中はヘルメットを着用しなければならない。
- (2) 選手は、各種目ともスタート地点に10分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければならない。
- (3) 選手は、前者の出発後、直ちにスタート位置につき準備を整える。
- (4) 選手は、スタート審判の合図により出発する。
- (5) フィニッシュは、コート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュラインを通過し、かつフィニッシュエリア内にて確実な停止をもって演技終了とする。
- (6) フィニッシュ審判は、選手の停止位置を確認し、停止内容に著しい違反があった場合は各審判に指示し、改めて減点を通告する。
- (7) 演技を中断した場合は、その位置で体勢を整え再スタートする。
中断が長引く場合は、審判長(各班長)の指示に従う。
- (8) やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を係員に告げ、速やかにコート外に移動する。
この場合は、当該種目の得点は0点とするが、次の種目からの出場権は維持される。
- (9) インспекションを行う場合は横滑りにより行う。その際には、ビブは必ず表面に着用の事とする。
- (10) 得点及び当該種目についての抗議は、当該コートの審判長(各班長)に演技終了後5分以内に申し出ることが出来る。
- (11) 競技成績に関する抗議(リザルト発表後)は成績発表後10分以内に競技委員長に申し出ることができる。
- (12) 男女のスタート位置については、難易度を考慮しスタート地点を変更することがある。
- (13) 設定斜面の条件・状況を判断して、適切な技術によってターン構成やスピードの調整を行うこと。

2. 審判及び採点

- (1) 審判は5審3採制とし、得点は最高点と最低点をカットした3審判の合計点とする。
- (2) 得点は公開制で行う。
- (3) 総合成績は3種目の合計得点とする。

3. スタート順番

1. 種目:大回り ジュニアBib1～ マスターズ女子Bib1～ マスターズ男子Bib51～
2. 種目:フリー ジュニアBib1～ マスターズ女子Bib1～ マスターズ男子Bib51～
3. 種目:小回り ジュニアBib1～ マスターズ女子Bib1～ マスターズ男子Bib51～
※ 3種目とも、Bib No順にスタートを行う為、ローテーションはありません。

【その他】

※ 公式掲示板について

公式掲示板をゴール付近に設置し、スケジュール等の変更やリザルトを掲示する。

※ オープンジュニア技術選についてはビブは最終種目終了後、回収となります

